

令和3年6月6日

明秀学園日立高等学校通信制課程

いじめアンケート(5月実施)の結果について

- 1 調査期間 令和3年5月22日(土)～29日(土)
- 2 調査対象 本校在籍生徒686名(回答数671名)
- 3 調査方法 (1) アンケートは秘匿性を鑑み、classiアンケート機能を活用して実施した。
(2) 「いじめ」を受けた時期は限定せずに、これまで受けたかどうかを調査した。

- 4 調査結果 いじめ認知 0件

ただし、小学生・中学生の時にいじめを受けた経験のある生徒が93名(全体の14%)いたため、必要と思われる54名の生徒には面談を実施した。面談の結果、過去のいじめが要因で登校できないなどの悩みを抱えている生徒はおらず、本校入学後は穏やかに学校生活を送っているとのことであった。

- 5 今後の方針 生徒が安心して学校生活を送れるようにするため、気兼ねなく相談できる体制(教職員・スクールカウンセラーによる教育相談等)が整っていることの周知徹底を図るとともに、「いじめは許されない行為である」ことを授業や日々の関わりの中で伝えていく。

また、今後も保護者や地域の方々の協力を得ながら、いじめの未然防止、早期発見、早期対応、再発防止のための様々な取り組みを継続する。

令和3年12月8日

明秀学園日立高等学校通信制課程

いじめアンケート(11月実施)の結果について

- 1 調査期間 令和3年11月9日(火)～19日(金)
- 2 調査対象 本校在籍生徒772名(回答数753名)
- 3 調査方法 (1) アンケートはclassiアンケート機能を活用し一斉調査にて実施した。
(2) 「いじめ」を受けた時期を令和3年5月以降(本校入学後)に限定して調査した。
- 4 調査結果 いじめ認知 0件

ただし、6月以降に本校へ転入学した生徒について、前籍校にていじめを受けた経験のある生徒が6名(全体の1%)いたため、面談を実施した。面談の結果、過去のいじめが要因で登校できないなどの悩みを抱えている生徒はおらず、本校転入学後は穏やかに学校生活を送っているとのことであった。
- 5 今後の方針 生徒が安心して学校生活を送れるようにするため、気兼ねなく相談できる体制(教職員・スクールカウンセラーによる教育相談等)が整っていることの周知徹底を図るとともに、「いじめは許されない行為である」ことを授業や日々の関わりの中で伝えていく。

また、今後も保護者や地域の方々の協力を得ながら、いじめの未然防止、早期発見、早期対応、再発防止のための様々な取り組みを継続する。